

# なかつか 亮

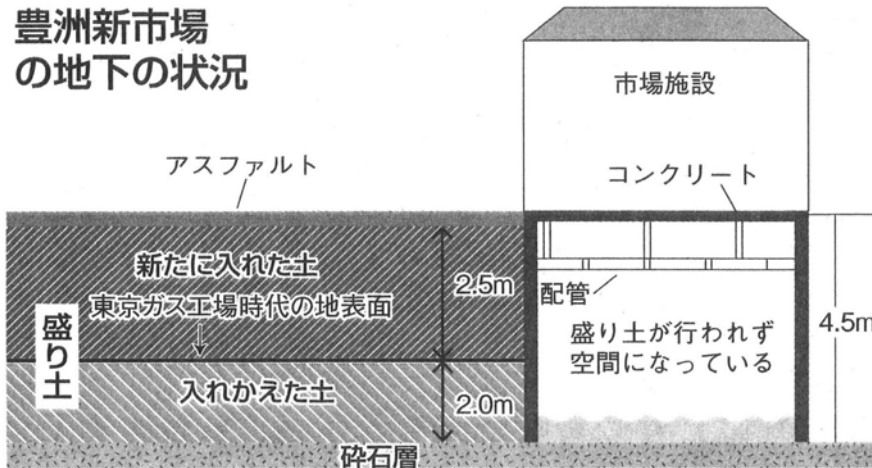


## 豊洲新市場 崩れた“安全神話”

## 共産党の追及にマスコミも注目

# 百条委員会の設置を提案

### 豊洲新市場 の地下の状況



**区民の“台所”が大変な事態に**  
 毎日の生活に欠かせない区民の台所を支える生鮮食品。魚や野菜などを扱う市場は何よりも安全、安心が重要です。  
 とところが、その根底を崩す豊洲新市場の事実が次々と明らかに。共産党都議団のスクープに多くのマスコミが注目。テレビや新聞での報道が続ぎ、区民から「いったい、どうなっているのか」「共産党は徹底的に追

及して」との多くの声が寄せられています。  
**重大な事実が発覚**  
 これまで都是「盛土を行い、土壌汚染対策は万全」などと説明してきました。  
 とところが「盛土を行わず市場の3割に及ぶ面積に地下空間があった」「地下空間のある5つの建物のうち4つで“たまり水”があり、汚染された地下水に由来するものだった」「落札率99%という談合疑惑」など、どれも重大な事実です。



記者会見には多数のマスコミ



日本共産党東京都議団提供

## これまでの経過

共産党都議団の追及に「実は空洞になっていきます」と東京都が地下空間の存在を認めしたのは今年の8月25日の事。さらに追及すると翌26日に盛り土をしていなかったことを都が認めました。

事態を重大視した共産党は、9月7日に地下施設の視察を実施。そこには建物の地下に広大な空間が広がり、あたり一面に濁った水がたまっていました。

9月12日には土壌

汚染対策の欠陥や建設費高騰、談合疑惑など豊洲新市場を巡る“闇”について小池新都知事に「提言」を提出。これを発表する記者会見の時に使用した写真（上の写真）をマスクにも情報提供し、これが多くのテレビで放送されました。

10日の小池知事による記者会見は、こうした共産党の動きを受けての事です。

## 百条委員会

さらに徹底究明するため、地方自治法に基づく強力な調査権をもつ百条委員会の設置を提案。石原元都知事含め12人の参考人招致を求めています。

問題を曖昧にすることは許しません。一緒に力を合わせましょう。

食材の安全、安心は何よりも重要です。家庭での毎日の食事はもちろん、保育園、学校、病院、介護施設など多くの分野に影響する、この豊洲市場問題を、今後も徹底追及します。なかつか亮

# 1～2分に1回も品川上空を低空飛行 羽田増便による品川低空飛行は中止を

(南風時の午後3～7時)



大井町駅前での署名活動

「反対する区民の会」が新しい署名を開始しました。ぜひ、ご協力下さい。

また6回目のデモ行進を10月22日(土)午後12時半より大崎駅近くの区立御成橋(おなりばし)公園にて。10月29日(土)午後6時半より「区民のつどい」を荏原第五区民集会所で開催します。ご参加ください。

## 次回の『無料法律相談会』は下記の日程で行います

急な生活相談など、ご相談はお気軽にご連絡下さい

11月25日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所  
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**

なかつか亮の駅前宣伝 火曜日朝7時半～大井町駅、金曜日朝7時半～西大井駅、土曜日夕方4時～大井町駅